

ひやくさい

2021年(令和3年)7月発行 No.110

福岡県高齢者福祉生活協同組合

〒812-0025 福岡市博多区店屋町3-23

サカタビル2F

TEL(092)282-1431 FAX(092)282-1433

発行責任者: 代表理事 森元 茂利

編集責任者: 広報委員会

Email: ikiiki00@mba.sphere.ne.jp

ふくし生協

検索



安心して暮らせる 地域づくりを進める

二〇二一年度の総代会も、昨年と同様に書面議決を中心に出席者を限定して開催される予定です。そこで、昨年行うことができなかったブロック別総代会議が、六月にコロナ対策として三か所に分かれて開催されました。

ブロック別総代会議 三会場に分かれて開催

活発な交流も

ブロック別総代会議の目的は、総代会議案の事前討議を行い、議案への理解を深めると同時に、組合員の声や意見を持ち寄り交流し、総代会に反映することです。今回のブロック別総代会議はこの目的をさらに具体化す

るために、議案提案を全体で行い、意見交換は、各ブロック会場でさらに分かれてグループ交流を行いました。発言では、ゆいサポートの交流やホームページの活用、職員研修などさまざまな意見が出されました。参加者の全員発言や、掘り下げた意見交換など短時間ではありましたが有意義な会議となりました。

(編集委員会 岩本)

2021年度スローガン
コロナ危機を乗り越え
安心して暮らせる
地域づくりを進めよう

2021年度ふくし生協方針

組織・運動	事業・経営	管理・運営	学童保育
組合員の助け合い・支え合いの相談活動をもとに、ゆいサポート事業の充実をめざします。また、組合員活動の要となる支部運営委員会づくりとともに組合員拡大と出資金増資の取り組みをすすめます。	ふくし生協の「宅老所ケア」を全職員参加でさらに進め、地域になくしてはならない事業所づくりをめざします。また、組合員の創意を結集し、資金面などの条件を整えて、中心となってふくし生協で活躍する人材を育成します。	職員の処遇改善をはかり、働きがいのある職場づくりを進めます。職員紹介制度や求人チラシなどを活用した職員確保と職員研修を強化することで、中心となってふくし生協で活躍する人材を育成します。	生き生きとした放課後を保障する学童保育事業の発展をめざします。2020年度より開始し2年目となる水巻児童クラブの運営を充実させます。直方学童は次期の委託更新に向け準備し、委託継続を成功させます。

2020年度ふくし生協のあゆみ

<p>1 コロナウイルスとの戦い</p> <p>新型コロナウイルスの感染が瞬く間に広がり、ふくし生協が運営する介護・福祉・学童事業も大きな影響を受けました。感染予防の基本方針を策定し事業所での取り組みを進めましたが、12月には西南事業所とミニ事業所1月には直方学童で感染者の発生となりました。現場での懸命な対応により被害は最小限に止めることができましたが、ふくし生協として感染防止策の再徹底を進めました。また政府のコロナ対策で不十分な点の改善を求め運動も必要です。</p>	<p>2 組合員との繋がり</p> <p>2020年度の具体的な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組合員へのマスク配布 ・お困りごとアンケートに基づく援助 ・総代会決定学習会 ・2021年カレンダー作成・配布 ・ゆいサポートの専門業者との連携 <p>上記の点以外にも各事業所での取り組みは進んでおり、さまざまな形で組合員活動を広げることができています。一方で従来型の支部運営委員会の開催が出来ないなど課題も残っています。</p>
<p>3 事業活動</p> <p>ふくし生協の2020年度決算は、コロナ禍でありながらも職員の懸命な取り組みによって税引前当期剰余を確保する結果となりましたが、経費の一部を助成金に補填していることを考慮しなければなりません。また、残念ながら宗像・給食の事業廃止などさまざまな原因により事業が継続できなくなった事業所も複数出てきており、地域の要求に応え続けるためにも抜本的な経営の改善が必要です。</p>	<p>4 内部統制と処遇の改善</p> <p>法人運営をする上で適切な内部統制(簿制)システムの基本方針を確定しました。また、各事業所への業務監査を順次開始をしたことは大きな前進となり、今後更なる取り組みの第一歩を踏み出しました。さらに、職員の処遇改善に向けた取り組みも進み2021年4月に職責・資格手当の改定と共に引き続き資金制度の見直しを進めると共に職員の研修の取り組みや職員評価制度の再構築も進めます。</p>

昨年に続き、次年度計画を組合員に知っていただき、ご意見を集めるために、第24回総代会議案の重点を集約したダイジェスト版を作成しました。支部運営委員会や事業所会議で議論をしていただき、ぜひ本部までご意見を下さい。

福岡県高齢者福祉生活協同組合 第24回通常総代会

日時 7月25日(日) 10時30分開会 (15時終了予定)
会場 国際会議場4F (福岡市博多区石城町2-1)
詳しくは最寄りの事業所までお問い合わせください

特集 安全に利用すればとっても便利 ソーシャルネットワーキングサービス(SNS)



最近では子どもからシニア世代までが、Facebook(フェイスブック)やTwitter(ツイッター)、Instagram(インスタグラム)、LINE(ライン)などのSNSを楽しんでいます。様々な情報を入力して、より活動的な毎日を過ごせるだけでなく、

多くの人とSNSを介してコミュニケーションをとることで社会との接点を持ち、孤立を防ぐ効果もあります。ふくし生協でも、さまざまなSNSの活用が開始されてきました。

(編集委員会 岩本)

ひまわり事業所

ひまわりインスタグラム

始めました!!

ひまわり事業所を知らない方



も、知っている方により知ってもらえるには、何か良い方法がないだろうか??営業活動に繋がる事はないだろうか?とずっと考えていました。私自身、個人ではインスタグラムをしていますが、ひまわり職員のほとんどがアナログ人間:誰もSNSをしている人がいませんでした。

先日の常勤者会議で《今後のひまわりについて》を話し合いました。



FUKUSHISEIKYOU.HIMAWARI

けいちく事業所



ふくし 生協

通所介護事業
宅老所第二ほのほの
宅老所第三ほのほの
入居事業
大家族の家ほのほの
訪問介護事業
訪問看護事業
小規模多機能型住居介護
認知症対応型共同生活介護
居宅介護支援事業



営業活動の一環としてSNSを活用してはどうかとの意見があったのをきっかけに、ひまわりインスタグラムを開設しました。

まだまだ、始めたばかりで投稿数は少ないですが、デイサービスやOHANAでの出来事など、時には職員の事など(笑)を毎日1つは投稿できるように職員一同頑張っています。

(ひまわり事業所 久保知香)



四季折々のイベントを紹介していきます

けいちく事業所では、Facebook(フェイスブック)が開設され、事業所からの情報発信や、日常の介護サービスの様子などが掲載されています。また、コロナ禍で面会が困難になり、LINE(ライン)を活用した、遠隔での面会も行われています。

(編集委員会 岩本)

東事業所



東事業所では、Facebook (フェイスブック) が運用され、在宅所もやいの家、箱崎第二もやいの家、ヘルパーステーション 宮崎のどこからでも更新できるシステムになっています。

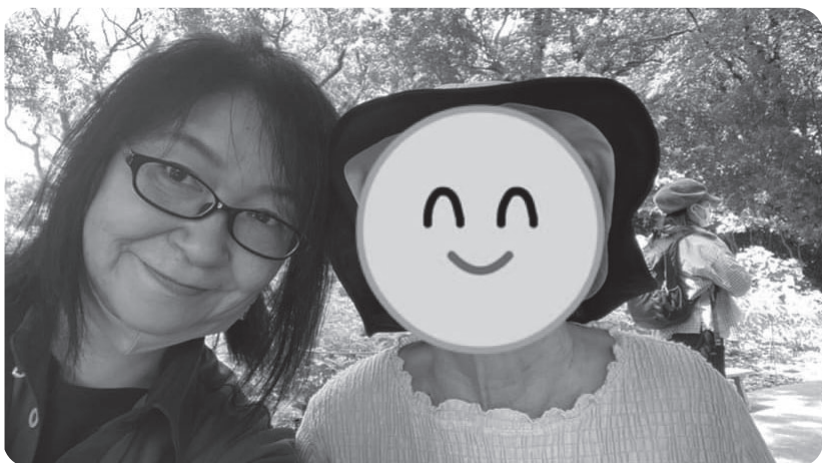
写真だけでなく、記事も工夫をこらした楽しめる内容になっています。

東事業所

フェイスブック投稿より

6月と言えば「アジサイ」ですね！花言葉は【移り気】とか【浮気】とか散々な意味で言われていますが実は【家族】【団欒】という意味もあるのだそうです。

あたし達は『もやいの家』。皆様の【家・家族】でありたいと思っております。



個人情報にも気をつけながらも、利用者様との交流や生活を通した関わりなども紹介されています。職員の方々も積極的に？とまではいきませんが、撮影に協力してくれます。



影に協力してくれます。

SNSを利用する際の

注意点

- SNSは運用する側と利用する側にもリスクが生じます。いつでもどこでも活用できる便利なシステムなので、リスクを踏まえて有効利用することが大切です。
- 運用する側の注意点**
- ① 写真を掲載する場合は、利用者様やご家族の同意を得ましょう。
 - ② ふくし生協外の情報を掲載する場合には、著作者の了解を得ましょう。
 - ③ 個人情報にまつわることは、

どの事業所も季節に合わせたイベントなどを、コロナ禍の中でもできるところから行っています。ぜひSNSの情報を見て頂き関心をお寄せください。

QRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると見て頂けます。そのさいには「いいね」を押してください。

極力掲載を避け、どうしても掲載する場合には必ず個人に了解を得ましょう。

利用者側の注意点

- ① なりすましに気をつけて、もしSNSを通じて金銭や個人情報にまつわる要求があっても絶対に返信しないようにしましょう。
 - ② ふくし生協のSNS情報を勝手にコピーして配信してはいけません。
 - ③ SNSを通じた知らない人との接触は慎重に対処しましょう。
- おかしいなと思ったら、すぐにふくし生協本部にご連絡ください。

社会保障を考える⑨

ふくし生協も加盟する、福岡県社会保障推進協議会の総会が六月八日(火)に、リモートで開催されました。採択されたアピール文書を掲載します。ぜひお役立てください。

(編集委員会 岩本)

福岡県社会保障推進協議会第27回定期総会

アピール

コロナ禍から1年が経過し、様々な社会保障の問題がクローズアップされた1年でした。

昨年末には厚労省のホームページに「生活保護受給は権利だ」と謳うようになり、扶養調査も不十分なから一定制限するとした対応が生まれ、まさに社会保障を巡るせめぎあいの闘いが全国で、県民各層で続けられていきます。

昨年9月までの7年

8カ月に及ぶ安倍政権は、①富の集中をはかった「アベノミクス」、②消費税増税

と社会保障改悪などの国民生活切り捨て、③「森友・加計問題」など政治の私物化、④「特定秘密保護法」の強行採決、集団的自衛権の行使容認などにより、民主主義・平和主義・立憲主義を後退させ続け「悪夢」としか言えないのではない年月でした。

コロナ禍を理由とした10万人を超える解雇・雇止め、中小零細事業者を中心とする倒産への懸念、医療をはじめ、介護、福祉現場のひっ迫、住民のいのちと健康を守る保健所まで機能不全、自殺者も2万人を超える等、11年ぶりに増加しています。特に女性の自殺者が増えています。

感染拡大で、十分な検査も受けられず、陽性となっても入院もできず自宅待機を余儀なくされ、自宅で亡くなるケースも発生しました。福岡県民主医療機関連合会が、29の病院や診療所などに実施した調査では、コロナ禍の生活困窮によって医療費が払えないとの相談をした患者さんは24人にのぼりました。8割は30代から60代の働き盛り

で、コロナ禍で無職になった人が大半を占めていました。これは氷山の一角です。

「新型コロナウイルス」の収束が見通せない中、日々の営みに深刻な影響が広がっています。「自助・共助」が押し付けられ、政権与党の暴走で社会が傷んできています。

生活と経営、日々の営みが壊され、権利がへし折られる事態にまでなりつつあります。

「新型コロナウイルス感染」禍での経験は、私たちの生活、生命、医療、介護が政治と強くつながっていることを浮き彫りにしました。

今年が総選挙の年です。

国民のいのちと暮らしを危機にさらすコロナ対策の現政権の流れを続けさせるのか、それを断ち切ってあらゆる資源を投入してコロナ対策、生活補償を最優先する新たな政権を誕生させるのかが問われています。

後期高齢者医療窓口負担2倍化にストップをかける闘いなど、今まさに、政治に求められるのは、県民の命と暮らしを最優先課題に、医療・公衆衛生をはじめとする社会保障の抜本的拡充です。

入管法改定案が、国民世論の力でついに廃案となりましたが、与党勢力絶対多数の下で、国会は問答無用の悪法製造機と化しており、「コロナ」対策に隠れて、75歳以上の窓口負担2倍化、紹介状なしの病院受診の定額負担の拡大、介護では総合事業への地ならし、介護サービス自己負担原則2割への改悪も引き続き狙われています。

地域医療構想の名のものと統廃合、絶対数が足りない中での「医師の働き方改革」、看護師不足、介護職の慢性的な不足など、制度崩壊、生活崩壊の危機に直面しています。

平和を守り、人権を尊重し、社会保障を充実させるため、「国民が安心して暮らせる国づくり」。「ストップ！患者負担増」の世論を広げ、安心・安全の医療・介護や平和を脅かす政治・外交姿勢を転換させることが必要です。主人公は国民です。

日本国憲法第25条の理念が活かされる政治実現のため、私たちは、広く国民の皆さんとともに、今後とも奮闘する決意です。2021年6月8日

福岡県社会保障推進協議会

第27回定期総会

ひとりで抱え込んでいませんか? くらしのお困りごと...

地域とのつながりがうすくなり、ひとりぼっちになりがちな現代社会。ささいな日常の“困った”に、それをサポートできる人が応えます。「薬を取りに行つて欲しいな・・・」「入院中の洗濯物を頼めないかな・・・」など、日常にはまだまだ、たくさんの困りごとがあります。その一つひとつを解決したい。「ひやくさい」でこれまでの実例を紹介します。

―直方事業所―
買い物支援

Aさん 女性 独居 72歳

5月に市役所から買い物支援を依頼された方です。

この方は、若いころ交通事故で負傷し右腕に後遺症が残り、また最近では心臓の手術をおこなわれ、一人での買い物は大変な思いをされていたとのことでした。

今回は1時間程の買い物でしたが、重いものが持てないことからまとめ買いもできたと大変喜んでおられました。

自宅に着いた時のAさんの安心された顔がとても印象深かったです。

(組織運動チーム 志波)



仲間づくりを合言葉に!

2021年度のスタートから2か月が経過しました。西南事業所では訪問のヘルパーさんが訪問先の利用者さんに新しくできた西南事業所のリーフレットを渡したところ紹介があり、新たな組合員が増えました。コロナ禍という大きな困難の中、こうして出来たつながりを大切にしていき、さらなる仲間作りの原動力としましょう。

組合員数

5月末組合員数 5,582人
4・5月新規加入者数 46名
(2020年度同月 78名)

出資金額

4・5月出資金額 1242万4553円

(編集委員会 世利)

マスクケース

使い勝手がよかった



「夫も使うからもう一つ」との電話

福岡市中央区の地域組合員さんから本部に直接電話がありました。「夫婦それぞれでふくし生協に加入しているが、マスクケースが一枚しか届いていない。個別に加入しているので二枚くれませんか」とのお問い合わせでした。夫にも持ち歩くように言ったら『ぜひ欲しい』と嬉しいお言葉も頂きました。

過去にご本人も頂きました。この地域組合員さんからは「デザインがかわいいし使い勝手が良い。夫にも持ち歩くように言ったら『ぜひ欲しい』と嬉しいお言葉も頂きました。」

(編集委員会 岩本)



シリーズ 庶民の文化物語 No.13 伝統話芸① 落語

権力や金持ちをあざ笑う 落語に庶民の期待が

僧侶安楽庵策伝の『醒醉笑』

(1623年)が落語の原典

「毎度ばかばかしいお話」でよく始まる落語は、浪曲と講談とは話芸の兄弟です。その起りは経文をどう上手く伝えるかだったといわれます。落語は「落ち」ともいって、滑稽さが命です。「高座(こうざ)」とは坊さんが一段高いところから教え説く名残りで、はなしは「話」「咄」「噺」と表記されますが、「話」は舌を使って言葉が発するもの、「咄」は心情がふと口に出るもの、「噺」はもつとはつきり意思を示すものだといえます。だから



落語家は「噺家(はなしか)」と自らを呼んでいます。

京都繁華街の一角に在る誓願寺境内に「落語発祥の寺」の碑があります。戦国時代末にこの寺の安楽庵策伝住職が、全国布教で旅した時に聞いた「落」として話をメモし、まとめて『醒醉笑』を著しました。これが落語の原典だとされます。その後徳川元禄時代に露の五郎兵衛が300超の小咄を持って辻話をし、落語家の祖とされ、その碑が京都北野天満宮にあります。同時期に、江戸に鹿野武左衛門、大坂に米沢彦八が登場し、その後の落語の広がりには、落語を生業(なりわい)とする三遊亭円生、三笑亭可楽、林家正蔵らが登場、その名は代々引き継がれ、現在で

も存在します。可楽が民家を借りて落語会を開いたのが「寄席」の始まりとなりました。

演芸評論家相羽秋夫は「落語は権力におもねることなく、むしろ権力をあざ笑う庶民のうっ憤晴らしの芸として発展してきた」とは言いますが、果たしてどうなのでしょう。

待っています

『ピリから政治批判の落語』

落語は講談や浪曲と違って、武士や僧侶など権威者を茶化し、庶民の日常的に出会う権威や権力者も笑いの対象にしました。そこに、庶民の抵抗心があつたと思います。

しかし、日本がアジアへ軍事的進出を始めてから国威高揚に力を注ぐ中、講談や浪曲はいち早く協力し軍事物を演目にしていきました。戦時体制時に全ての芸能を国家管理する芸能文化連盟ができると、落語界からも戦時協力として、50ほどの演目の中53ほどを自ら禁演目にします。落語家もほとんどがゲート

ルと国民服で高座に上がりま

す。その中であって、柳家金語楼は全編厭戦気分(いらい)の落語を演じたりし、古今亭志ん生は決して国民服に袖を通さず、警戒警報下で禁演目を演じたとも言います。

多くの落語家が戦地の慰問に動員され、志ん生も満州にいりますが、満州国建国のスローガン「王道楽土」を夢みる気持など微塵もなかったようです。

戦後、春風亭柳昇は従軍記「与太郎戦記」を出版して戦争の悲惨さを描き、倒れていった戦友への鎮魂の思いを込めます。高座では、常に戦争の地獄絵を頭に置いて演じたのでした。今日「禁演目」に関心を持つ若手落語家もでてきています。

戦争に協力させられた歴史を繰り返さず、もっとピリリと政治批判した落語の登場を期待しています。(次号は「禁演目」と「戦争は罪悪である」です)

(つづく)

(目下部恭久 東区香椎在住)

知恵の輪「コラム」

なぜ、年金は

減るのでしょうか？

Q 70歳代の夫婦です。毎年、年金額が減っていくように思っています。年金額はどのように決まるのでしょうか。

A 年金額は毎年4月に見直しされます。4月分と5月分の年金は6月15日に支払われます。今年度の年金額は下がります。6月15日の振込額を確認すると、ちょっとと少なくなっていたはずですが。

年金額は前年の物価や賃金の変動によって改定されます。2020年度の物価変動率はゼロでした。物価が変わらない場合、同じ額の年金を受け取ってこそ、生活レベルを保てます。しかし、2021年度の年金額は、昨年の賃金水準が下がったという理由で下げられます。他にも、長生きする人が増えると年金を下げるという仕組みも用意されています。

100円の商品を買おうとする

とき、100円のお金がなければ買えません。商品の値段は100円と変わらないのに、受け取る年金が95円になれば、さあ、どうしましょう。買う物の質を下げるか、買う量を減らすしかありません。物価が下がらないのに年金額が減額されると、生活の質を落とさなければならぬのです。

「年金額が毎年下がる」と言われる方も多いのですが、実は、昨年度までは少しずつ上がってきました。では、なぜ下がるのかといえば、年金から天引きされる保険料や税金が増えるからです。年金額が同じでも保険料が上がれば手取りの年金額は減ります。65歳以上の大多数は介護保険料を年金から引かれていますので、介護保険料が増えると年金が減ることになります。年金額が減っていると、支払う保険料も調べてみましょう。

(副理事長)

社会保険労務士 菅野美和子

身近なSDG's

SDGsとは日本語で持続可能な開発目標といい、国際サミットで採択された二〇三〇年までに持続可能なよりよい世界を目指すための国際社会の目標です。

マイ〇〇を持ち歩く

最近、マイバックやマイボトルを持ち歩くことが流行っています。

日本でも二〇二〇年七月一日からレジ袋の有料化や、マイボトルの販売、店内での給水サービスが始まったことにより、マイバックやマイボトルを持ち歩く人が以前よりも増えていきます。

プラスチックは半永久的に分解されることがなく、それらがちゃんと回収されなかった場合の多くは海に流されてしまします。



環境省によると、世界では毎年約800万トンものプラス

チックごみが海に流出している、二〇五〇年には魚よりゴミの方が溢れかえっている可能性があるといわれています。そうならないためにも、世界的にプラスチックを使用しないという活動が盛んになっていっています。(続く)

(編集委員会 岩本)

水巻事業所 遠藤美由紀



本部への投稿お待ちしております

うちのワンちゃん

向かって左側の子は所長が担当していたご利用者様の忘れ形見です。お葬式の際に引き取り現在に至ります。今は貧血の病気と闘い闘病中です。この「二人(二匹)」に癒されています。

特集 長生き・元気！取材リポート⑧

ユーモア溢れる愉快な雰囲気の方

CO-OPのおうちOHANAに居住され、デイサービスひまわりをご利用されている秋吉義之さん。今年で九一歳になります。

お生まれは田川市夏吉で、四人兄弟の三番目。ご両親は農業を営み米や麦を作られていました。秋吉さん自身も幼少からお手伝いをされていたそうです。

社会に出てからはNTT系列の西部電気で長年働き、事務監督を務められていました。

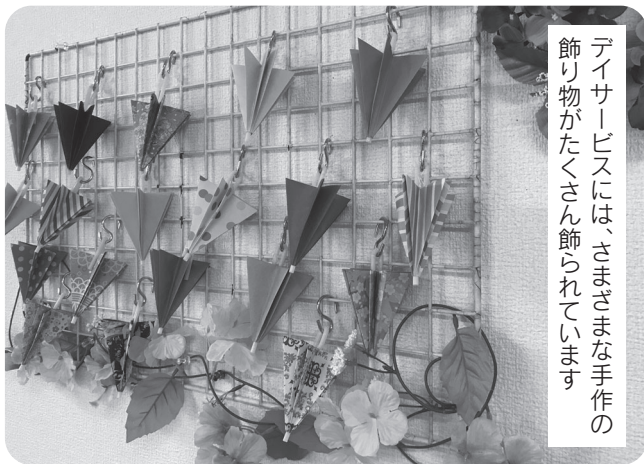
指先器用でシャイな人柄

お仕事柄か受け答えはしゃきしゃきと簡潔に話され、非常に分かりやすく端的に答えられます。

指先は昔から器用な方だったらしく趣味は麻雀とか。あと「きれいな人の手を握るのが好き」と職員の顔を見て照れながらもデレデレ。しっかりした性格ながらも、どこか愛らしく人懐っこさも持たれたお人柄のようです。

晩酌好きはバレバレ？

日常の生活で大事にしていることは即答で「寝ること」。し



かし、周りの職員からは「晩酌じゃない？」と言われると、最初は「違う！」と言われていましたが、最後はあきらめてししぶ認めていらっしやいました。それでも「秋吉さん晩酌好きやもんね」と念を押されると「寝ることっちゃ！」とにやけながらも反論されていました。最近はおしゃべりも少し好きになりました。

最後に恒例の長生きの秘訣を聞くと、やはり「・・・晩酌」と小声で言われた途端照れ笑い。職員の方々の会話がユーモアあふれる愉快な雰囲気の方でした。

(編集委員会 岩本)

読者の声

▼あれやこれやと興味をもって始めてみるが長続きしない人生を送っている。

「超マジメラジオ体操歴50年、そのあとあつあつのコーヒー飲みながらスクワット100回」の江上淑子さんの絵手紙を壁にはって、私も5月より始めました。体調の変化を楽しみたいです。

(中間市・江本 俊恵)

▼知恵の輪くコラムを読みまして色々な事、分かるので大変勉強になります。

(福岡市早良区・富田 久利)

▼「笑ってくよくよししない!」を読ませてもらい、私もこんな生き方をしようと心がけました。

大変、参考になりました。

(門司区・富田 久二)

▼毎回相続関連の法律を載せて下さい。

(福岡市南区・岩崎 隆一)

▼この一年以上コロナ禍に翻弄され続け、メンタルもかなりへこみ、どうやって気持ちを保

てばいいのか不安ですよ。でもなげいていても変わらないので、感染予防を頑張り、小さな楽しいうれしいことを感じつつ、コロナワクチン接種を待ちたいです。

(八幡東区・豊田 歩)

▼読者の声、名前が違ってました。美実子になってました。記事を読むのが好きです。

パズル前回初めてクオカード頂きました。すごくうれしかったです。10年位前に母がお世話になってからのご縁です。

(行橋市・本間美恵子)

▼特集長生き・元気!取材レポート⑦。

人生の先輩の生き方学ぶこと多いです。青葉もやいの家で、の一時が目に浮ぶようです。どうぞお元気で!!

(福岡市東区・長澤 聰子)

▼こんな時期のオリンピックは、中止してはどうだろう。

(宗像市・村井 直樹)

▼毎月楽しみにしています。文芸広場がとくに楽しみです。

(粕屋町・園木 一海)

▼総代会に向けての専務理事のメッセージで「元気で明るく、

楽しく活動し、働く(職員・地域)組合員とふくし生協をめざして」は大賛成です。ふくし生協の姿がもつと市民のみなさんに映るといいですね。年金者組合との交流も深まると嬉しいですね。

(福岡市東区・匿名Y・K)

▼看取りの特集を読んで。介護のみならず終活の支援事業もある事を知り心強く感じています。

(粕屋町・合屋美智子)

▼「笑ってくよくよししない」とかの写真の方などを見ていて何年も前になくなった母を思い出しました。いくつになっても父や母が近くにいるような気がしてつい(かあちゃんあのね)と思ひ出したり夢に見たりします。毎回ひやくさいを楽しみに読んでいます。これからもよろしくお願い致します。

(篠栗町・古賀 恭子)

▼いつも楽しみにしています!よろしくおねがいします。

(福岡市南区・小島ヨシノ)

▼「職員からのお手紙」を投

稿された岡村さんの慈愛に満ちたお気持ちに私も心温まりました。

担当利用者さんにとっても良い関係ですね。

(中間市・伊佐 沙織)

▼「ひやくさい」いつも楽しく拝読させていただいています。

(福岡市西区・小川 睦古)

▼「みんなの文芸広場」皆様あまりおじょうずなのでびっくりしています。そして本当に癒されます。

長生き元気取材レポートも楽しみにしています。ほんとに笑ってくよくよししない。大切な生き方だと思えます。

(福岡市東区・亀丸 洋子)

▼緊急事態宣言により、また学校行事がストップです。しよ

うがない事ですが、早く終息してほしいものです。

(福岡市早良区・永島多佳子)

▼増大号の内容の濃さに感激しています。特に、看取りサポート職員様の優しさが伝わりました。

(福岡市早良区・亀山 俊子)

▼毎号楽しみに読まさせていただきます。

(福岡市城南区・河本 英子)

▼支援者としての看取り支援
参考になりました。

(小倉南区・町田 貴師)

▼うちのワンニャンコーナー
のマロンちゃん。

利発そうな顔ですネ。

優しい方に保護されよかったですネ。これからも幸せな日々を送ってネ。

(福岡市南区・原 晴江)

▼正解者全員にクオカードと書いてあったので、ふるって応募しました。

透明のビニールに紙を折らずにそのまま入っていること、字の大きさや余白等受け取り易く、読み易くて良いと思います。

(福岡市東区・西田 治)

▼2月に母が他界しました。在宅医療と介護の連携に助けられた日々でしたので特集「看取り」はとても心に沁みました。けいちく事業所のスタッフさんの思いはY様とご家族に届いていることでしょうか。

(福岡市城南区・佐藤希和子)

▼高齢者に解り易く述べられていて情報源として多いに活用させていただいております。

「ひやくさい」配達して下さい

る方に感謝です。

(八幡東区・永田 豊子)

▼夫が肺炎で入院しコロナで面会も出来ず。面会に行くには、PCR検査が必要で2、3万かかると言われ断念しました。何をすることも大変な世の中です。

早くコロナが終息する事を願ってやみません。ちなみに夫は退院し健康に過ごせるよう介護を頑張っています！

(八幡東区・石川フサエ)

▼毎回「ひやくさい」楽しみにしています。

特にパズルを一番先にやっています。

川柳や俳句も楽しみに読ませてもらっています。

(お名前がありませんでした)

▼ふくし生協の「終活」支援事業のご案内を見て、初めて色々なサービスがある事を知り安心しました。

さっそくケイタイの連絡先に入力しておきたいと思います。

(お名前がありませんでした)

▼文芸広場の作品にほっこりしました。

作品の中の「笑顔」を見てい

つの間にか私も笑顔になりました。ありがとうございます!!

(八幡西区・成富 邦子)

▼庶民の文化物語に梅原司平さんのことが書かれていました。30年以上前になるか、エフコープ生協で、コンサートの企画があり、「折り鶴」をはじめ心にしみ入るオリジナル曲の歌声を聴いたことを思い出しました。会場の組合員と一緒に「折り鶴」を歌ったと思いますが、自然に手拍子が入りましたら、手拍子によるリズムのとり方に変化を加えると、又違った楽しみ方があると、教えて頂いた事を覚えています。

ありがとうございます。

(福岡市中央区・野見山敬子)

▼No.109の「ひやくさい」増大号、とても読みごたえがあり、広報委員の方々も嬉しい悲鳴だったことでしょうか。本当にお疲れ様です。

今回は、HSにて「投稿してたね」と声をかけられ早速「読書の声」を見ても載っていません。え、どこに?」と思ったらナント別枠でお手紙という型式でした。

なんとも恥ずかしいやら驚きで複雑な心境でしたが、ちょっと気になることが……。

皆様は、賢い読者の方々なので、すぐに発見されたと思いますが、最初のは「収束」ではなく「終息」の誤植だったので残念でした。

黙っていようと考えましたが、あえて指摘させて下さい。ごめんなさい、そして感謝です!

梅雨明けが待ち遠しい時期です。くれぐれもご自愛の程、皆様方のご健康を祈念しております。乱筆にて失礼しました。

(福岡市東区・岡村美智子)

▼庶民の文化物語の記事30年位前に梅原司平さんのライブに行き容貌声そして「折り鶴」の歌詞にハンマーパンチされその場でカセット購入。毎日のように聴いて歌っています。不思議な事にカセットは今だに大丈夫です。

(水巻町・江上 淑子)

本間様、岡村様、誤植の訂正ありがとうございます。そして心よりお詫び申し上げます。(編集委員会一同)

クロスワードパズル

59

1	2		3	4	5	
6			7			
		8				9
	10			☆		11
12				13		☆
14			15			
		16				

▼タテ、ヨコの《カギ》に従ってマス目に言葉を入れてください。ただし、右下隅に☆のあるマスには漢字が入ります。タテ、ヨコで漢字の読みは違っていても、すべてのマスを埋め終わったら、二重マスの中の文字を並べ替えて、《ヒント》にふさわしい言葉を作ってください。それが答えです。



リモートを活用して行われた
管理者研修の様子

本部事務局だより

リモートを活用した研修や会議が開始され、ふくし生協としての情報共有や交流が少しづつですが前進しています。事前に資料を送り、目を通していただき、音声や画像の事前チェックなど手間もかかりますが、一方では移動時間の短縮などメリットも感じています。経験を重ねながら、より良い運営にしていきたいと考えています。各事業所職員の皆さんにはお手間をおかけしますが、引き続きご協力ください。

編集後記

暑くなりました。マスクをつけての生活がかなりの負担となります。水分や適量の塩分の補給などもこまめにおこないまししょう。皆様お身体に気をつけご自愛ください。

(編集委員会)

《タテのカギ》

- 1 丑の日はウナギを食べよう
- 2 ないと思ってもあるのが、これ
- 3 そのお金で何をしますの？
- 4 入学や入社が一緒の人
- 5 大相撲、負けた力士に何がつく？
- 8 ある点に注意すること
- 9 行為を正当化するために、あれこれ説明すること
- 10 手紙は四季折々のあいさつから
- 11 遅れちゃだめだよ、時間
- 12 父母のきょうだいの子ども
- 13 どんなものも細かく調べれば欠点がある、たたけば何が出る？
- 15 損失や無駄のこと

《ヨコのカギ》

- 1 他人に頼らず自分の信じた道を行く
- 6 落語や講談などを楽しむ場所
- 7 休息用の寝椅子
- 8 区画された一定の場所。防災
- 10 正当ではないやり方
- 11 くは身を助ける
- 12 日本と違った雰囲気。情緒
- 13 外国語の文章を日本語に書き換ええます
- 14 ポップコーンは何から作る？
- 16 五本を家族に例えたと、お姉さんに

《ヒント》夏の夜もゆっくり眠れます

前回の答(No.58)

1	タ	2	カ		3	ト	ウ	4	シ	5	カ
6	イ	チ	7	ニ	ン		8	マ		ン	
	ガ			ニ		9	ア	イ		方	☆
			10	カ	ソ	11	ケ	ツ		ヤ	
12	ア			13	サ	イ	シ	14	ヨ	ク	
15	ジ		16	カ	ン	キ	ユ	ウ			
17	ア	マ	脚	☆			18	ク	ギ	リ	

(シンジャガ)

■前回の答は「シンジャガ」でした。

■当面正解者全員にQUOカードを送らせて頂きます。



コロナ禍でなかなか外出が思うようにできません。ホームステイのアイテムとして、引き続き「ひやくさい」をご利用ください。

完成した言葉と「ひやくさい」の感想などはがきを書いて、「ふくし生協」広報委員会クロスワードパズル係「まで8月15日必着。正解者全員にQUO(クオ)カードを送ります。

みんなの 文芸 広場

ご投稿ありがとうございます。



▲ミナミ・デイサービスの皆さんの作品

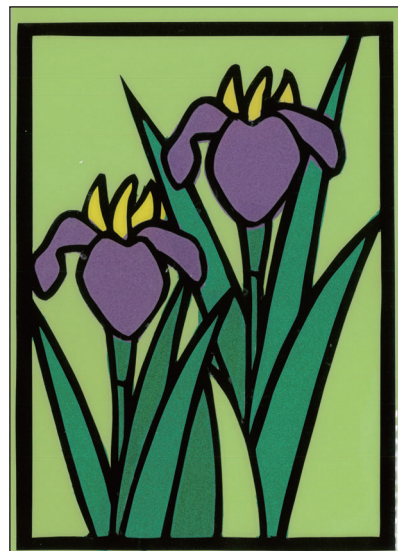


▲西南事業所
宅老所「原さん家」の
作品



田中文子(直方市)▶

◀江上淑子(水巻町)



投稿俳句と短歌・川柳

俳句

大村イソ子(直方市)

まごたちの 笑顔がそろう ひな祭り

安松一雄(ヘルパーステーションミナミ)

輝ける 小菊に添えし 吾赤紅

田中信一(けいちくほのぼの荘)

コロナ去れ 木木の青葉は フル稼働

川柳

好(ミナミデイサービス)

ユキノシタ 医者もうなづく 特効薬

母悪し シャクナゲの香り 粉化粧

星型の ダンスパーティー 梅雨近し

短歌

好(ミナミデイサービス)

梅雨来たよ 夫が愛した 紫陽花が

我れ先にと ダンス始める

真夜中に 食レポみては 徘徊し

夫に供えし 菓子ほうばりて

黒マント 鳥のおれに 囲まれて

サクランボの実 喚起と共に消え

田中信一(けいちくほのぼの荘)

ほのぼのに こころのこりの 花みづき

青葉の今を 出おくれなきや

入るときは コルセット巻き 車椅子

介護は厚し 辞には押し車